

臨時環境調査結果のお知らせ

平成27年5月8日午前10時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の臨時環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は20.7~21.5°Cで、前回調査時(H27.4.9)と比較して全層で3.1~5.4°C上昇していました。塩分は21.7~30.8で、前回調査時と比較して全層で0.5~7.9上昇していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は5.5~9.4mg/lで、前回調査時と比較して表層~2m層で0.3~1.9mg/l増加し、底層で0.1mg/ml減少していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.7mでした。

検鏡の結果、有害種のヘテロシグマ・アカシオが最高で59cells/ml、シュードシャットネラ・ベルクローサが最高で6cells/ml確認されました。

海面の様子や魚等の生物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(°C)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H27.4.9)	
		値	差(今回-前回)
0m	20.7	15.2	5.4
1m	21.5	17.0	4.5
2m	21.1	17.8	3.3
B-1	20.9	17.8	3.1

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H27.4.9)	
		値	差(今回-前回)
0m	21.7	13.8	7.9
1m	27.8	20.8	7.0
2m	30.4	29.9	0.5
B-1	30.8	30.2	0.6

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H27.4.9)	
		値	差(今回-前回)
0m	9.4	7.5	1.9
1m	8.0	6.4	1.7
2m	6.0	5.7	0.3
B-1	5.5	5.7	▲ 0.1

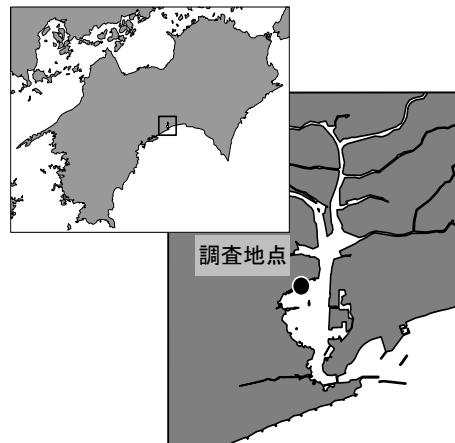


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.5	3.3
透明度	2.7	2.4

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	シュードシャットネラ・ベルクローサ	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	1	15,300
1	6	0	11	6,000
2	59	6	7	2,000

漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロシグマ・アカシオ: 10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シュードシャットネラ・ベルクローサ: 500~1,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>